



中村伸之 Nobuyuki Nakamura

有限会社ランドデザイン 取締役

URL : <http://kaseyama.blog.so-net.ne.jp/> (里山日記)

Email : [nnnet@mbox.kyoto-inet.or.jp](mailto:nnnet@mbox.kyoto-inet.or.jp)

〒604-0044 京都市中京区下古城町384-6-701

TEL: 075-256-5055 FAX: 075-256-5055

#### ■活動のビジョン

20世紀には団地屋外空間の改修やニュータウン公園緑地の計画や設計をやっていた。21世紀に入ってからは里山再生や歴史的市街地の景観再生に関する調査、計画、ワークショップにシフトしている。

それらは開発と成長のひずみで荒廃した地域を、そこに潜在する力を生かして、再生へと導くような仕事ではないかと考えている。

#### ■自身が考える都市デザイン、まちづくり等の課題と解決策等

私たちを取り巻いているのは、戦災や高度成長の混乱の中で粗製乱造された環境、あるいは見捨てられて荒廃した環境である。経済成長の無い時代になった今、そこに住む人たちが目を肥やして、自らできることをして洗練してゆくしかないであろう。

大雑把な言い方が里山も都市も10年単位の時間をかけて使いながら手入れをすることで完成度が高まり、美が生まれる。また、それにかかわったコミュニティとの一体感やアイデンティティが生まれる。

里山を再生させるためには、暗く閉じた森を除間伐して陽や風を通してやる。すると、鳥や虫がやってきて、被圧されていた草木がのびはじめ。伐った木は薪にして料理をしたり、暖をとったりする。その灰を落ち葉に混ぜてたい肥にして、果樹を植えたり、畑をつくったりする。子どもたちの遊び場や高齢者の居場所ができる。昔の人がつくった道やため池の風景がよみがえる。

こんな循環が都市にも当てはまるのではないか。

#### ■自身に関わった活動・作品・現場の概要

- 1 団地環境のリニューアル/京都市(1980年代)
- 2 ニュータウンの公園緑地/生駒市(1980年代)
- 3 電線地中化の街路デザイン/福井駅前(2000年代)
- 4 里山再生ワークショップ/木津川市(2010年代)

幼稚園の園庭改修 / 保育園の森づくり / 街並み環境整備事業の景観シミュレーション / 京都市・鴨川の景観を考え提案する活動 / 京都駅周辺・七条通界わいの景観再生を考え提案する活動



1 観月橋団地リニューアル



2 田原台・戎公園



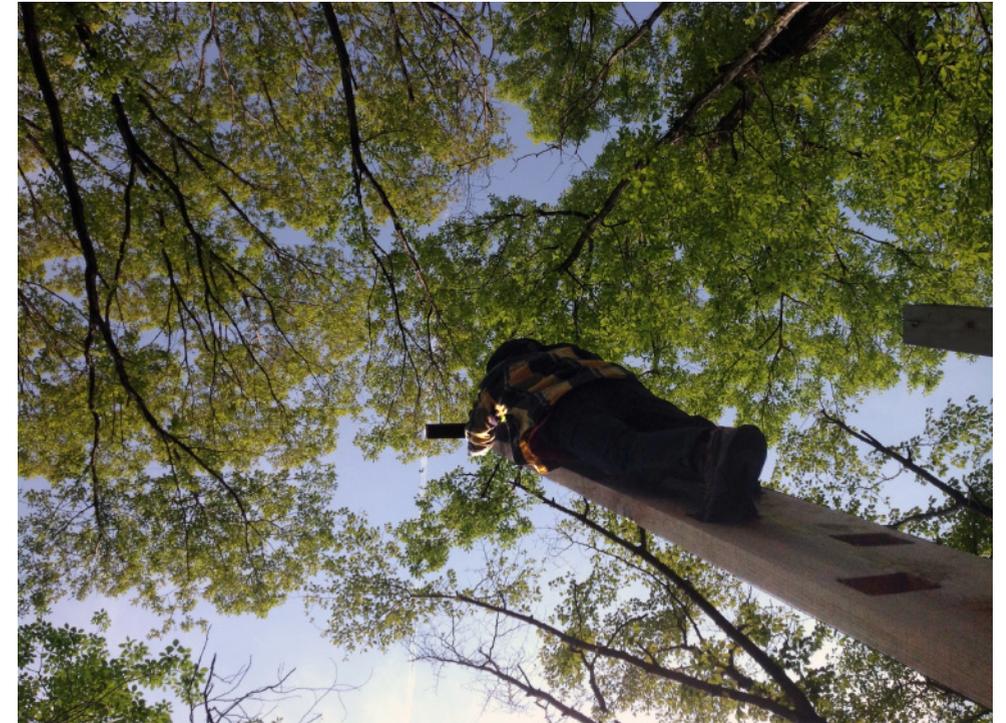
3 北の庄通り街路設計

#### ■主な経歴

- 1958年 生まれ
- 1981年 京都大学農学部林学科卒業
- 1981年 株式会社環境事業計画研究所
- 1983年 株式会社井上造園設計事務所
- 1991年 ランドデザイン設立
- 1993年 有限会社ランドデザイン設立

#### ■所属等

- 都市環境デザイン会議正会員
- NPO法人京都景観フォーラム理事
- 京都市中京区基本計画推進会議副座長
- 岸和田市観光振興推進会議アドバイザー
- 立命館大学・宝塚大学非常勤講師
- 鹿背山元気プロジェクト プロジェクトリーダー



4 里山再生ワークショップ

#### ■おすすめ景観

七条大橋 (京都市)

京都市・鴨川に架かる七条大橋は、1913年に竣工した日本最古の本格的なコンクリートアーチ橋であり、デザインは台湾総督府の実施設計をした森山松之助である(土木学会推奨土木遺産)。今は躯体のみを残し、上部工が改変されているが、往時の姿に復原することで京都近代化の歴史を語る景観になるだろう。西岸には市立芸術大学が移転する。おすすめは2020年代に再生する七条大橋の景観である。

